

あすへの提言

医療最前線 Dr.レポート

221

口腔乾燥症の克服を目指して

日本大学松戸歯学部は、歯科学を「口腔科学(Oral Science)」と捉え、医学の一分科としての教育を展開。最前線で活躍する歯科・医科のスペシャリストに、医療現場の現在と未来について連載でレポートしてもらう。



吉垣 純子 先生  
日本大学松戸歯学部  
生理学講座教授

Doctor

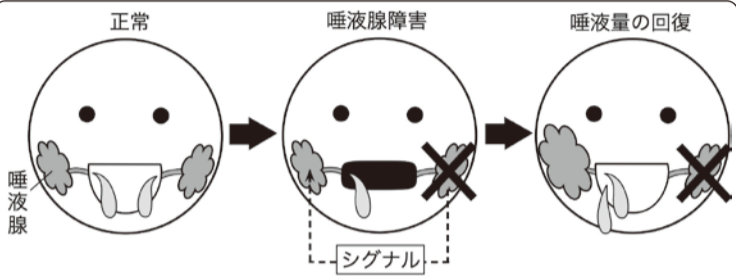
唾液分泌が低下した状態を口腔乾燥症(ドライマウス)と呼び、様々な口腔機能に障害が起ることが知られています。唾液は食事すると分泌が増加しますが、そのような刺激によって分泌される唾液を刺激時唾液と呼びます。一方、食事等の刺激が無いときもずっと少量の唾液が分泌されており、口腔内の潤いを保っています。この唾液を安静時唾液または非刺激時唾液と呼びます。

加齢と唾液

唾液分泌量が加齢によつて減少するかどうかは長らく議論がありました。高齢者の多くが口腔乾燥に悩んでいることは確かです。

安静時唾液の低下

食事の際には唾液が出ていますが、1日の中で食事をする時間はせいぜい2〜3時間です。残りの時間は安静時唾液が頼りです。したがって、安静時唾液の低下が口腔衛生の悪化や口腔粘膜の障害につながります。



図：唾液腺における代償性肥大。左右片方の唾液腺に機能障害が起こると、何らかのシグナルがもう片方の残った唾液腺に伝わり機能亢進を促すと予想される。

唾液分泌が低下した状態ですが、高齢者は薬を服用していることが多く、その影響ではないかという見方もあり、意見が分かれていました。現在では、刺激時唾液は加齢の影響が小さいが、安静時唾液は薬の服用に関係なく加齢で減少すると考えられています。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。唾液腺の回復には、唾液腺の機能を回復させることが重要です。

書力

唐 昇仙太子碑



唐の則天武后が遺した昇仙太子碑は行草の書体を用いて、長い間行書、草書の書体に親しんできた日本人にも違和感なく鑑賞することが出来る作品でしょう。ただ、所々に見慣れない文字が含まれていますが、これが「則天文字」です。

制服の衣替えに寄せて

残暑を越え、秋晴れが続くようになった頃、学校で制服の衣替えを迎えます。半年ぶりに袖を通す制服が少しキツくなっているのを感じ、瞬間でも成長を感じているのを感じます。

全国的には「制服無しの日」を実施したり、ジェンダーレスな制服が考案されたりといったニュースが聞かれます。これほど万能な制服が実現する日は、着崩しは御法度という側面もありません。

冠婚葬祭のあらゆる場面で、児童・生徒・学生は「制服」が「礼儀」と見なされています。これは先日のお話。舞台は初秋の上野恩賜公園で、こんな時だけはないかなかなんかとして大変なものです。

MASARUのタロット占い

12-month tarot reading grid with birth dates and interpretations. Includes sections for 1月生まれ through 12月生まれ, each with a specific tarot card and advice.

か素材のもので行。店を使っているテーブル。11時〜18時。水、木曜日。その他不定休あり。

確認を。P1台。▽八千代市大和田新田3

2F. ☎047-429-8681。

住んでいる高添仁美さん(38)。お客として来店した側近く。

志野カントリークラブ西側近く。

10月。健康な「プラス」摘みたてが生きたです。

希望ふる。応募方法。https://